

立小の合言葉

たのしさいっぱい・ちからいっぱい・はないっぱい

立入が丘小学校には、代々伝わる合言葉があります。

それが、「たのしさいっぱい」「ちからいっぱい」「はないっぱい」です。

立入が丘小学校では、この合言葉に合わせて組織を作り、教育活動を進めています。

「楽しさいっぱい」部では、「授業づくり」や「特別活動」の充実を、「力いっぱい」部では、「保健安全」「体力づくり」「生徒指導」の充実を、そして、「花いっぱい」部では、「人権環境教育」「特別支援教育」「教育相談」の充実を目指しています。

今年度は、職員も子どもたちもこの合言葉を意識しながら学校生活を送れるよう、職員室前の掲示板で、合言葉に沿った子どもたちの素晴らしい姿を発信しています。

子どもの姿を通して、指導の在り方や関わり方等を振り返り、よりよい教育活動を進めていきたいと思えます。



～はきものをそろえる～

はきものをそろえると 心もそろろう
心もそろろうと はきものもそろろう
ぬぐとぎにそろえると
はくとぎに心がみだれない
だれかがみだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと世界中の人の心もそろおうでしょう

長野県円福寺 住職 藤本 幸邦さんの詩より

心の花を咲かせよう



ご協力のお礼とお礼

最近学校の敷地内および敷地付近において、ゴミのポイ捨てが見受けられます。学校は、公共の施設です。利用する人全員が気持ちよく使えるように、このような状況を改善していきたいと思っています。学校でも引き続き指導を続けて参りますので、ご家庭でもお声をかけいただけますよう、よろしくお願いいたします。

また、学校に忘れ物を学校に取りに来られる際には、午後6時までに来ていただきありがとうございます。職員の働き方改革を推進していくために、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。